

2019年1月24日発行

発行人：小池 剛

発行所：〒650-0024 神戸市中央区

海岸通8神港ビルディング625

TEL：078-393-0050

FAX：078-393-0051

E-Mail：kobekeio@dream.ocn.ne.jp

URL：<http://www.kobekeio.org/>

編集人：鳥巣慶太／天竹清裕

謹 賀 新 年

神戸慶應俱楽部会長 木村 健 (昭57法)

2019年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

今年は、天皇陛下が4月30日に退位なさり皇太子さまが翌5月1日に即位され、新元号となり新しい時代が始まります。新時代の幕開けとなる2019年は、政治・経済・スポーツ、他あらゆる分野において枚挙に遑がないほどの行事が催されます。参議院議員選挙・消費税増税・ラグビーワールドカップ開催など、いずれも今年以降の方向性を左右する重要な行事となるでしょう。

また時を同じくして、世界景気に対する警戒感が強まる一方、人工知能(AI)などデジタル技術の普及が加速度的に進み、一段のイノベーション推進を目指す企業が増加しつつ、日常生活に於いても、例えば、キャッシュレス化の推進など、従来の生活様式の転換が求められる新時代への出発点となる年と考えます。デジタル技術の急速な進歩は、世界の隅々に至るまで同時に人々の生活を便利にし、誰でも大量の情報の取得が可能な日常がやってまいります。この進歩は、私達人間にとって本当に幸せな時代の到来となるのでしょうか。AIの発達とともに人の仕事が減少することは否定できません。人がロボットや機器頼りになり、生物として生き残るための本能を自ら退化させている現実を見つめ直さねばならないと考えます。

このような大変革期に、福沢諭吉先生が復活されたら何とおっしゃるでしょうか。

私は「独立自尊」の精神こそが、AI時代に人として生き残るための「人間力」を持ち続ける生き方であると信じて疑いません。あらゆることを自分で考え、自身・他人を尊重しコミュニケーション能力を高め、最後は総合的に自分が責任を持って決断する。この慶應義塾の基本精神を改めて塾員相互で共有していきたいと考えます。

最後に、今年11月10日に当地神戸に於いて、新元号に変わり第1回目の関西合同三田会が開催されます。神戸慶應俱楽部会員の皆様の英知を集結して成功裡に導きたく、皆様のご指導・ご鞭撻・ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



～12月家族例会レポート～

中村 利充 (平18商)

平成最後の家族例会が12月1日（土）ホテルオークラ神戸にて開催されました。

初めに木村会長の挨拶を頂き、堺前会長の乾杯にて会が始まりました。前半は木村会長のご紹介でチエロ、バイオリン、ピアノの「マーベラストリオ」をゲストに迎え、この時期にぴったりの「戦場のメリークリスマス」や「ジングルベル」、本格的なクラシック、最後は今年引退した安室奈美恵さんの「ヒーロー」と老若男女問わず楽しめる曲で美しい音色を堪能することが出来ました。

後半は恒例のオークションを若手メンバーが進行役となり、来年神戸で開催される関西合同三田会の資金集めのために、例年以上に熱い時間となりました。特に天竹先輩が作成した渾身のルーレットは前回からリニューアルされ、ハード面でもソフト面でも進化を遂げており、ほとんどの参加者の方が矢を放ち一喜一憂して大いに盛り上りました。最終的なオークション売上は137,000円でした。

最後は来年の関西合同三田会のPRも兼ねて松尾実行委員長の挨拶の後、岡君のリードにて「若き血」を全員で肩を組んで歌い、閉会となりました。今回は卒業1年目の方から大先輩まで幅広い年齢層の塾員が集まり、家族を含め総勢48名の出席者でしたが、新元号となる来年は今年以上の出席で神戸慶應俱楽部が益々盛り上ることを期待したいと思います。





同好会だより

【KKJC】

«KKJC活動報告»

世話人 大場 知之

明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり有り難うございました。本年も楽しい一年となるよう色々なイベントをご案内いたしますので、どうぞ宜しくお願ひ致します。

さて、昨年末は恒例のジャズ忘年会を本山の「ブルーミンメドー」で行いました。総勢 47 名（ミュージシャン・ゲスト・メンバー）が参加してジャズのライブからスタートです。今回も毎年参加して頂いている小川理子さん中心のカルテットの演奏で時節柄クリスマスソングを交えてジャズのスタンダードナンバーを楽しみました。ライブも半ばに差し掛かった頃、小川さんから 11 月にパリで行われた大阪万博招致の最終プレゼンのいきさつや想いを語っていただき、会場の皆さん貴重な話が聞けたと大満足。大阪決定の決め手はこのプレゼンだと皆さん確信したのではないでしょうか。

この後数曲の演奏の後第一部は終了し、浅沼先輩のご挨拶・乾杯の音頭でディナーの開始です。食事も後半になったところで松尾副会長から関西合同三田会神戸開催の説明があり、盛大に行おうとの合意が取れたのではないかでしょうか。引き続き喜寿を迎えた古武由紀子さんを皆でお祝いし、新入会員の武井芳三 (S60 政) さん、片山大介 (H4 理工) さんにご挨拶をいただき、そして初参加ゲストの皆様を紹介して食事の部は終了です。

第 3 部は小川理子さんのカルテットをバックに我々が歌うというとても贅沢なセッション会のスタートです。13 名のメンバーが歌い、そして万博プレゼンの最後に歌った「What a Wonderful World」を小川さんが歌いお開きとなりました。

今年度は 1 月 25 日 (金) サンケイホールブリーゼのニューイヤージャズコンサート、2 月 4 日 (月) イズミホールのバレンタインコンサートの鑑賞からスタート致しますが、今年も KKJC への参画を宜しくお願ひ致します。

【読書会】

«読書会第 58 回»

世話人 阪本 豊起

第 58 回目の学問のすすめ読書会は、平成 30 年 11 月 6 日 (火) 16 時から阪本豊起評議員の事務所で行われました。参加者は、浅沼、善塔、藤井、古淵、得田、古武、清水、福野、阪本の 9 名でした。本日は、「第四次産業革命」第 3 章「経済、ビジネス、国家と世界、社会、個人への影響」の途中「④新たな経営モデル (81P) から始め、デジタル、物理的、生物学的世界の融合まで (881P)」まで読み進めました。第四次産業革命が引き起こすと思われる新たな経営モデルは、みんな大いに関心があるところですので、感想を述べたり、質問しあったりしているうちに予定の時間が終了してしまいました。来年 1 月に行われるダボス会議でも「第四次産業革命」がテーマにされるようです。最後にこの本を取り上げられた堀切民喜先輩の偉大を感じながらの 2 時間でした。

なお、例会には参加しなかった池田から、恒例の船場博覧会（船場を愉しむ 7 日間・11 月 17 日～23 日開催）の案内パンフレットと NANBA なんなん大阪川柳コンテスト（第 22 回）の入選作品の紹介資料が差し入れられました。

- ・知らなんだ 世界三位の住みごこち（大賞）
- ・警察もセコムをせんとあかんなあ（優秀賞）

次回は「第四次産業革命」第 3 章「経済、ビジネス、国家と世界、社会、個人への影響」のコラム「環境と再生」(89P) から始めますが、つぎのテーマは「国家と世界への影響」です。『サピエンス全史 文明の構造と人類の幸福 ユヴァル・ノア・ハラリ著』のほうは今回も全く手が付けられませんでしたので、次回は「口を利く死者の靈」(75P) から輪読します。

恒例の 18 時からの居酒屋は今回もおやすみしましたが、次回もお休みします。

次回の読書会は、1 月 22 日 (火) 16:00 から、阪本評議員の事務所（建隆ビルⅡ 3 階）で行います。前記『第四次産業革命』と『サピエンス全史』をお持ちください。前回の出席者以外の方は阪本まで事前にご連絡頂ければ幸いです。

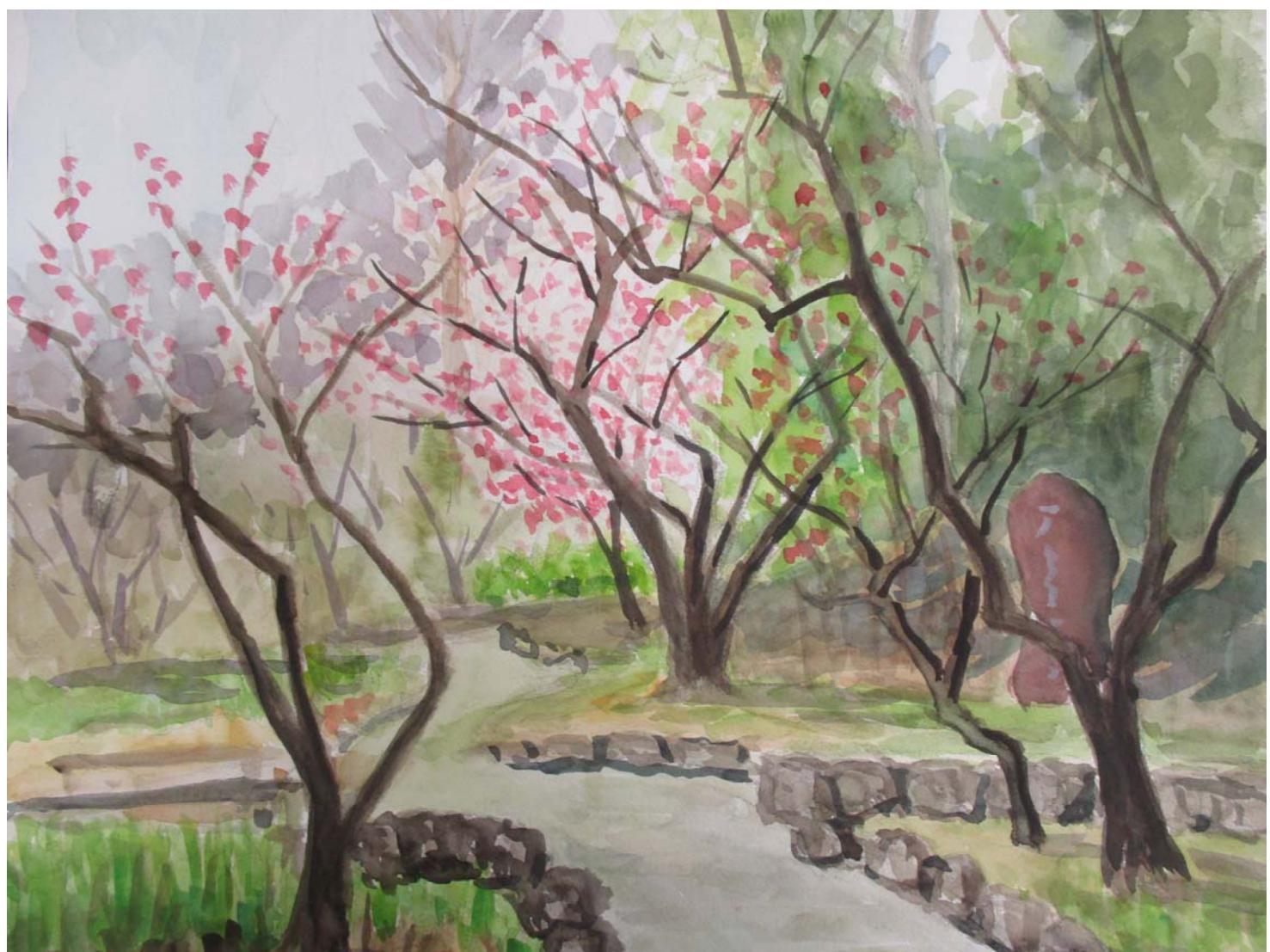
【イーゼル会】

世話人 天木 明

皆様明けましておめでとうございます。今年は秋 1 1月に第8回のグループ展を予定しています。メンバー一同グループ展に向け「力作」を準備出来る様頑張って参ります。今年もよろしくご指導賜ります様。

イーゼル会メンバー一同

<<今月の絵>> 志原 照造 (昭 38 政)



《新入会のご挨拶》

石邊 公章（平8経）

西宮で生損保代理店をしております石邊（いしべ）と申します。家族は妻と小学生の子供二人です。卒業後丸20年東京海上日動火災保険（株）に勤め、3年前に独立しました。自己紹介ということで必ず聞かれる2つの事を先にご説明します。一つ目は、20年勤務した東京海上をなぜ辞めたのか、についてです。理由は、会社勤めとは別の人生を経験してみたかった、ということです。お客様ゼロ、人脈ゼロからのスタートでしたので不安でしたが、何とかなるさと考える楽観的な性格です。「冒険する、チャレンジする」人生にしたく、思い切って行動に移しました。二つ目は、東京出身でなぜ関西で仕事をするかです。東京海上時代、東京から始まり名古屋、福岡、山梨、神戸の勤務地で働きました。その中で、阪神間の環境が最も素晴らしいと感じた事と、関西人の frankな人柄からです。お客様は東京を始め少しずつ全国に広がってきました。ベースを関西に置き、仕事は全国に広げていきたいと考えています。これといった得意技も趣味もありませんが、酒席でわいわい、と各種芸術・舞台鑑賞は好きです。どうぞよろしくお願ひいたします。

所属、大学時代はストリートダンスサークルに所属しており、細々ではありますが、サッカーとダンスをどちらも趣味として続けています。また、休日は神戸郊外や県外などに赴き知らない土地を開拓するといった活動をしていることが多いです。

仕事柄転勤する可能性が高いのですが、神戸にいる間は、是非俱楽部のみなさまと多く交流をして、さまざまなことを学ぶことができたらと存じます。大学生とも変わらない未熟者ではございますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

《新入会のご挨拶》

野村 直紀（平30商）

みなさま初めまして、平成30年商学部卒業の野村直紀と申します。神奈川出身ですが、S M B C 日興証券に就職をし、初期配属地としてこの神戸に参りました。関西での暮らしあは初めてで、右も左も分からぬ状態であったので、「慶應は入口はあるけど出口はないよ」というどこかで聞いた言葉を当てに、慶應の卒業生の先輩方から学びを得ようと、神戸慶應俱楽部に入会させていただくことになりました。

慶應は大学から、中学高校は神奈川の浅野中高に通っていました。中高時代はサッカーチームに

[若手会]

野村 直紀（平30商）

12月6日（木）えぬろくにて、池内幹事体制では第2回目の若手会が開催されました。同日に不動産三田会も開催されていたようですが、11名の若手が集まり、それぞれの学生時代や仕事の話をしながら親睦を深めました。会の途中では、松尾副会長がお見えになり、本年神戸で開催される関西合同三田会についてご紹介いただきました。



[今後の予定]

～幹事会/合同三田会実行委員会～

日時：2月15日（金） 19時00分開始

参加：会長、副会長、幹事長、副幹事長、幹事、実行委員

内容：2019関西合同三田会 in 神戸について

～3月例会のお知らせ～

日時：3月8日（金） 18時30分開始

場所：東天閣 (18時00分受付開始)

会費：メンバー 9,000円/ビジター 10,000円

※参加ご希望の方は、氏名・卒年・学部を事務局へご連絡ください。

[新入会員紹介]

野村 恵子（昭58文）

慶應義塾女子高／色鉛筆画・ししゅう

吉岡 亮（平19理工）

山陰合同銀行／松江北高／ゴルフ・野球

石邊 公章（平8経）

ISB財産コンサルタント／東京・武藏高

編集後記

あけまして
おめでとうございます
本年も、BRBをよろしく
お願い申し上げます

(BRB編集部一同)



HAPPY NEW YEAR 2019

©dak